

OCR及びAI-OCRに対する調査について（依頼）

（参考）2022年6月に実施した調査票

①調査の趣旨

レイアウトを定めている帳票について、検討会やWTにてAI-OCRに対応したデザインにすべきとのご意見を受け、標準化するかどうか検討しています。

また、AI-OCRだけでなくOCRを活用している帳票もあると認識しており、一旦は対象帳票を把握したいと考えています。

検討にあたり、現行運用について教えていただきたく、WT構成員及び指定都市宛に調査をさせていただきます。

②調査対象

帳票レイアウトを定めている帳票のうち、納税義務者や外部機関等の庁外から受け取るもの。

③調査項目

調査項目1. 対象帳票について

既に運用しているまたは今後の運用を検討している帳票についてご回答ください。

「調査票_団体名_33_7-X_【第2.0版案】帳票要件_税目名.xlsx」にて回答欄をグレーアウトしている箇所は、

②調査対象に該当しないため回答不要です。

調査票	調査項目	回答方法
調査票_団体名_33_7-X_【第2.0版案】帳票要件_税目名.xlsx	対象帳票	OCR/AI-OCRを運用している/運用を検討している帳票について「●」を選択してください。
	分類	OCR/AI-OCRのどちらかを選択してください。
	運用の有無	既に運用している/今後の運用を検討しているのどちらかを選択してください。 ※「今後の運用を検討している」は、現在、お示ししている税務システム標準仕様書【第2.0版】（案）の帳票レイアウトをOCR/AI-OCRで読み込むことを検討している、又はベンダと調整している等を計画している帳票が該当します。
	備考	特記事項がありましたら備考欄に記入してください。
調査票_団体名_40_9-X_【第2.0版案】帳票印字項目・諸元表_税目名.xlsx	読み取り対象項目	OCR/AI-OCRで読み取る項目について「●」を選択してください。

調査項目2. 帳票サンプルについて

調査項目1で回答いただいた帳票について、帳票サンプルの提供をお願い致します。

提出の際は個人情報の記載がないことの確認をお願い致します。

■回答期限・提出方法

回答期限：令和4年6月22日（水）まで

提出方法：下記の回答先にメールにて提出

提出時のファイル名：調査票のファイル名のうち、「団体名」部分を貴団体の団体名に変更ください。

<回答先>

総務省自治税務局電子化推進室

zeimu-denshi@soumu.go.jp

■収納管理におけるOCR・AI-OCR調査結果・対応方針

- ・WT構成員及び指定都市にOCR・AI-OCRの現行運用等を調査（「（参考）調査票」シート参照）した結果、以下のとおり回答いただきました。
- ・回答結果として「選付請求書（郵送）」について、「既に運用している」「今後の運用を検討している」団体が複数団体いることから、OCR、AI-OCRに対応したデザインといたします。
- ・対応方法としては、「既に運用している」団体から帳票サンプルを提供いただき、それを帳票レイアウトへ反映する方針です。
- ・帳票レイアウトの修正方針については、「【修正方針】80_選付請求書（郵送）」シートをご確認ください。

#	帳票名称	運用している または運用を 検討している 地方団体数	地方団体数の内訳				対応方針	備考
			分類		運用の有無			
			OCR	AI-OCR	既に運用して いる	今後の運用を 検討している		
1	選付請求書（郵送）	9	1	8	3	6	対応する	既に運用している団体が複数あり読み取り項目も問題ないと想定されるため対応する。

